

第112回 教育研究評議会議事要録

日 時 平成25年12月18日(水) 午後1時00分～午後2時17分
場 所 第1会議室
出席者 今岡学長, 井上理事, 小路田理事, 角田理事, 笠井理事, 柳澤文学部長,
岩井理学部長, 三木生活環境学部長, 中島人間文化研究科長, 栗岡, 野村, 棚瀬,
和田, 松田, 増井, 上江洩, 出田各評議員
列席者 小山学長補佐, 小川学長補佐, 内田学長補佐, 酒居監事, 今井監事,
塚本総務・企画課長, 小田原国際課長, 大原研究協力課長, 田村財務課長,
齊藤施設企画課長, 藤熊学務課長, 渡邊学生生活課長, 稲垣入試課長,
秋庭学術情報課長

議事に先立ち, 前回の記録確認。

I 審議事項

1. 今後の教員人事の方針について

学長から, 国立大学改革プランで求められているガバナンス機能の強化について説明のあと, 本学の諸課題に対応するための教員人事は, 学長主導で行う方針である旨説明があり, 審議の結果, これを承認し, 後日, この方針に基づく規程等の整備を行っていくこととした。

2. 就業規則の一部改正について

学長から, 職員給与規程及び職員退職手当規程の一部改正案について, 資料1により, 改正の趣旨及び内容について説明があり, また, 既に過半数代表者への説明を行った旨の報告があった。種々意見交換がなされ, 審議の結果, 原案のとおり承認し, 役員会へ提案することとした。

3. その他 特になし

II 報告事項

1. 第39回経営協議会及び第127回役員会について

学長から, 11月22日開催の役員会及び11月27日開催の経営協議会の審議概要について報告があった。

2. 文部科学省との意見交換会について

学長から, 12月6日開催の文部科学省との意見交換会における文部科学大臣の挨拶の内

容について追加資料により報告があり、その後、国立大学改革プランのガバナンス改革、年俸制の導入と定年制及び入試改革について意見交換がなされた。

3. 日本語・日本文化研修留学生申請について

井上理事から、資料2により、日本語・日本文化研修留学生募集の経緯及びコースガイド作成についての説明及び実施に際しての協力依頼があった。

なお、参加型科目として記載されているサイエンス・オープンラボについては、履修することができる授業科目から除外することただし、この授業の一環として一般に公開される事業を見学することは可能とすることを確認した。

4. 各室からの報告等について

学生生活支援室：12月11日に学生支援関係教職員研究会を実施したことについて報告があり、出席に対する謝辞があった。

なお、当日の日程が他の研修会と重なったため、教職員対象の行事計画時には関係部局間で調整するよう依頼があった。

5. その他

(1) 平成25年度消防・防災総合訓練の実施について

笠井理事から、12月19日(木)に平成25年度消防・防災総合訓練を実施する旨の連絡があった。

(2) 新年互礼会の開催について

総務・企画課長から、平成26年1月6日(月)に新年互礼会を開催する旨の案内があった。

(3) 全学フォーラムの開催について

学長から、資料3により、1月23日(木)に教職員対象に、今後の大学運営に関する全学フォーラムを開催する旨の案内があり、併せて、教職員の出席について要請があった。

(4) その他

- ・学長から、今夏の節電について特に高い実績を上げた附属中等教育学校に対して、その分の予算措置を行う旨の報告があった。
- ・学長から、平成26年度予算要求及び平成27年度概算要求について1月末までに提出するよう依頼があった。
- ・角田理事から、推薦入試出願者の増加の報告があり、具体的出願状況について入試課長から、補足説明があった。

以上